

総務経済常任委員会調査

あかむら 福岡県赤村を視察・調査



赤村役場

伯耆町議会総務経済常任委員会（福田委員長以下七委員）は、次の調査を行った。
 ・H25年11月11日～11月13日まで、福岡県田川郡赤村周辺を調査をした。
 〈福岡県田川郡赤村〉
 面積32・03km²
 （うち70%が山林）
 人口三千五百人
 一、四八五世帯

小さいながらも数々の表彰を受けたパワフルな村
 平成9年度 「元気が出る地域づくり県民意識調査（西日本新聞）元気度1位」
 平成7年度 自治省 「うるおいと活力のあるまちづくり」自治大臣表彰
 平成5年度 国土庁 「全国農村アメニティコンクール」優良賞

調査の概要

- 福岡県田川郡赤村 郡と市の交流型農林業振興
- 農業体験事業「Do you 農?」
- 赤村の農林産物を直接出荷「赤村特産物センター」
- 農村体験型研修宿泊施設「源じいの森」
- (ア)農業体験事業「Do you 農?」
 過疎化、高齢化、それに伴う農地の荒廃化を防ぐため、遊休地の利用増進と集落の活性化を目指して、農業体験イベントを展開。
- (イ)赤村特産物センター
 ・農林産物を新鮮で安全で安く提供するため建設
 高齢者から専業農家まで出荷。特に高齢者が多く、生きがい対策ともなっている。
- ・赤村に在住している方、赤村で生産された農林産物、加工品でなければ出荷できないという規定がある。
- (ウ)赤村自然学習村「源じいの森」
 ・18室67人収容の宿泊施設のほか、研修施設、キャンプ施設、温泉施設を有する。
 ・年平均17万5千人の利用、これまで村役場に3億3千5百万円の寄付をしている。
- ・Do you 農?をはじめ、婚活イベント、研修事業等さまざまなイベントを展開。



新鮮な農産物と加工品が並ぶ赤村特産物センター

| 赤村特産物センターの入り込み客（単位：人） | | | | | |
|-----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
| 入込客数 | 162,376 | 156,866 | 155,574 | 161,185 | 153,719 |

| 販売額の推移（単位：千円） | | | | | |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
| 販売額 | 231,630 | 222,983 | 219,383 | 230,016 | 222,282 |

調査のまとめ

- 規模、立地条件の違いはあるが、少子高齢化による基幹産業である農林業の衰退については、本町でも今後検討すべき課題である。赤村での都市住民との交流事業は、住民、行政が一体となつて取り組まれ、すばらしい実績をあげている。
- 「Do you 農?」という農業体験イベントを通じて、都市住民との交流はもとより、地域のリーダー発掘や育成につながっている面は本町でも参考にすると考える。
- 「赤村特産物センター」では、会員の方々が生き生きと活動しておられ、出荷したものを無駄にしない300円の食べ放題カレーや加工食品の取り組み等が参考になった。
- 「源じいの森」では、本町とのワークショップの違いはあるが、イベント等を通じた集客の手法など参考になった。